

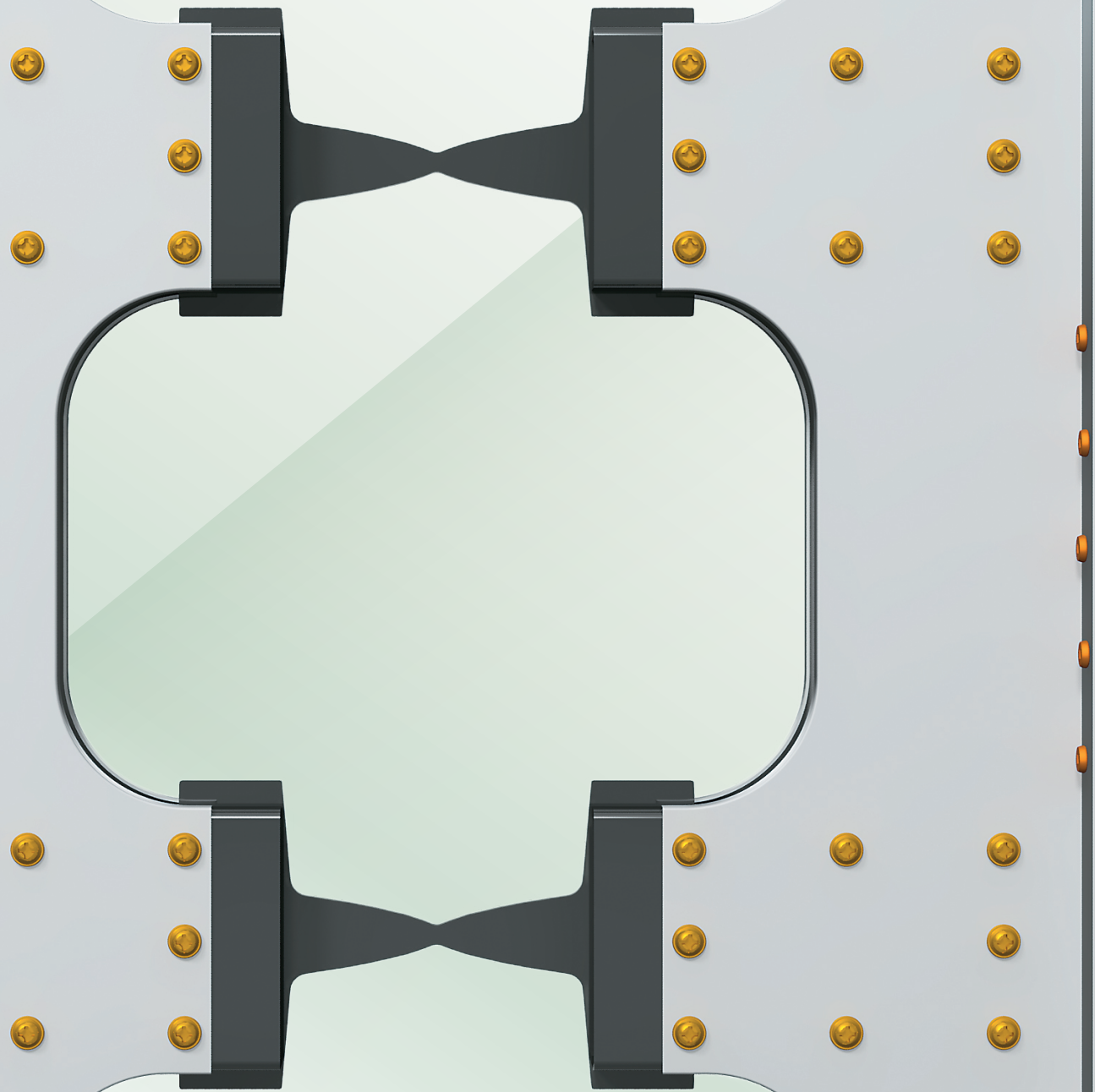
繰り返される大地震の揺れから大切な命と財産を守る

次 世 代 型 狭 小 制 振 耐 力 壁

狭小制振耐力壁

ブレスターH.Gtype PAT.P.

— 制 振 —

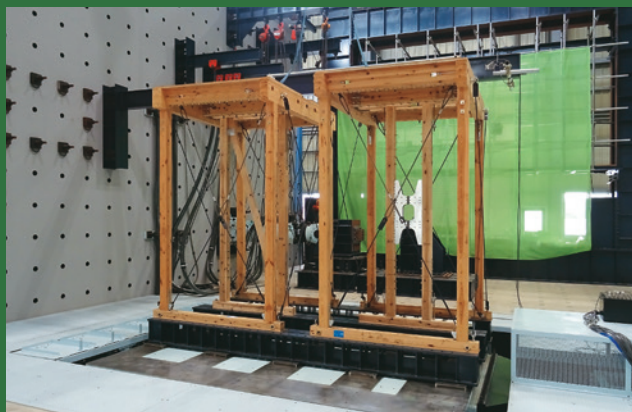


## 次世代型狭小制振耐力壁

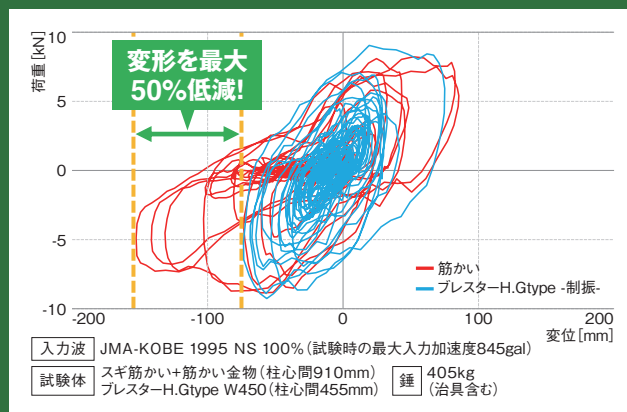
# ブレスターH.Gtype —制振—

## コンパクトに納めて、高耐力&制振効果を発揮

ブレスターH.Gtype -制振-は、兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)の地震波による振動試験で、在来筋かい耐力壁の変形を最大で50%低減することを確認しました。さらに10回加振しても制振性能は低下しません。狭小壁でかつ優れた制振効果と繰り返し性能を発揮する次世代型の制振耐力壁です。



■岡部(株)総合実験センター 振動台試験



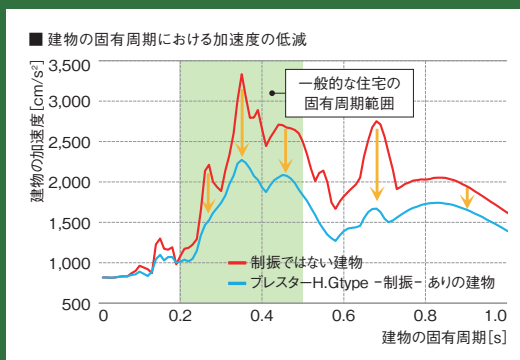
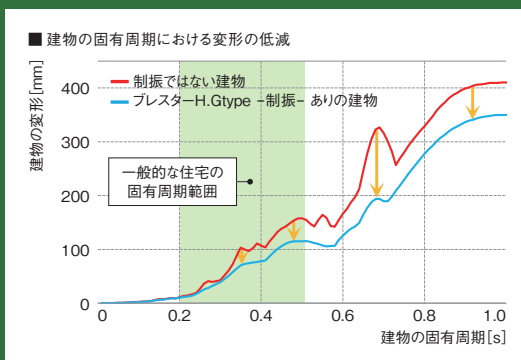
■加振結果比較(加振1回目)

床面積に見合った配置数を設置することで建物に減衰力を付加し、制振性能を発揮します。解析では一般的な2階建にブレスターH.Gtype -制振-を4壁設置すると、建物の変形を20~30%低減します。

### 一般的な2階建における低減効果

(解析条件)

- 解析ソフト 任意形状立体フレームの弾塑性解析ソフト
- 解析の地震波 JMA-KOBE 1995 NS 100%
- 制振ではない建物自身の減衰定数:3%
- ブレスターH.Gtype W450を付加した建物に4壁設置した場合の減衰定数:7%



## ブレスターH.Gtype -制振- の使い方

下記の方法から選択して使用してください。

### 設計方法

- ①付加制振 : 耐力を見込まない場合で、仕様規定を参考にバランスよく配置  
※付加制振の場合でも、設計・施工マニュアルを参照して、適切に引抜き防止金物を取付けてください。
- ②46条2項ルート: 耐力を見込む場合で、許容応力度計算などが必要

## 配置について

ブレスターH.Gtype -制振-は平面的にバランスよく配置することが望ましいです。四分分割法または偏心率計算にて配置検討を行ってください。

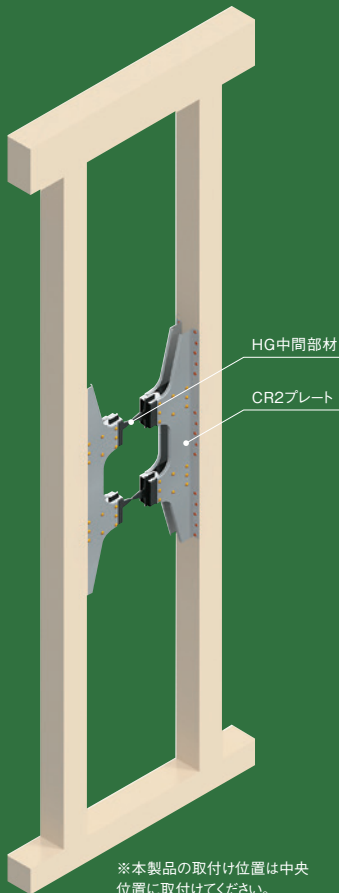
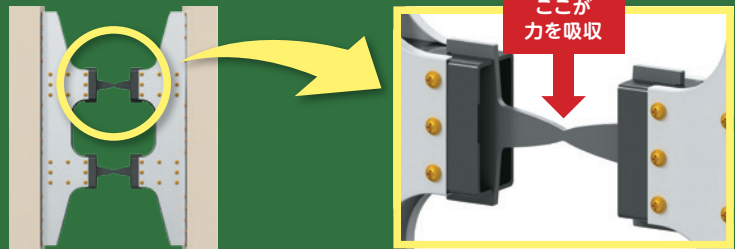
### 推奨配置数

床面積	ブレスターH.Gtype-制振-配置数
36㎡以下(11坪以下)	全体で2壁(1方向1壁)
73㎡以下(22坪以下)	全体で4壁(1方向2壁)
109㎡以下(33坪以下)	全体で6壁(1方向3壁)

※表の配置数は建築基準法を満足する建物(地震力に対する床面積あたりの必要壁量29cm/㎡の場合)に4%の減衰を付加した場合の数量を試算した一例です。適切な設置数につきましては設計者様でご判断ください。

## 特殊形状の減衰部材が エネルギーを吸収!

独自の特殊形状をもった減衰部材が  
しなやかに揺れの力を吸収し、  
制振効果を発揮します。(HG中間部材)



## 柱との取付部が重要!

優れた性能は柱の取付部の堅牢さが重要です。CR2プレートは  
独特のフォルムで均等に力を伝達し、繰返し性能を向上させます。

## 2種類の狭小幅に対応!

## 狭小耐力と制振効果…2つの性能を発揮

ハウスプラス確認検査株式会社 評価取得/HP評価(木)-20-031

### ブレスターH.Gtype W450

- 柱心間: 450~460mm 対応
- 短期許容せん断耐力: 3.3kN  
(壁倍率相当3.7倍)

### ブレスターH.Gtype W600

- 柱心間: 600~610mm 対応
- 短期許容せん断耐力: 3.4kN  
(壁倍率相当2.8倍)

※壁の高さ、柱の強度などで耐力数値が変わります。  
※大臣認定壁倍率ではなく、短期許容せん断耐力から算出した数値です。

## 取付けは通常工具でOK!

木ねじもドリルねじも通常工具(電動インパクトドライバー)で  
留め付けられます。 ※スクエアビットNo.3

※ご検討の際は、「設計・施工マニュアル」をご参照ください。

## 構成部品

仕様	構成部品	梱包数量
HG-W450 適用壁幅 450~460mm	CR2プレート (材質:SGHCまたはSGCC/板厚:1.2mm)	4枚
	HG310 (材質:STKR400/板厚:3.2mm)	2本
	OK-65 (呼径:φ6.5mm/長さ:65mm)	62本/袋(内予備2本)
	OKD-19 (呼径:φ6.0mm/長さ:19mm)	70本/袋(内予備6本)
HG-W600 適用壁幅 600~610mm	CR2プレート (材質:SGHCまたはSGCC/板厚:1.2mm)	4枚
	HG460 (材質:STKR400/板厚:3.2mm)	2本
	OK-65 (呼径:φ6.5mm/長さ:65mm)	62本/袋(内予備2本)
	OKD-19 (呼径:φ6.0mm/長さ:19mm)	70本/袋(内予備6本)



振動台試験の様子は  
こちらから視聴できます ▶



## 適用範囲

適用範囲	
梁(桁) 土台	断面寸法: 105mm以上
柱	断面寸法 105mm~120mm 基準強度 Fb=22.2N/mm <sup>2</sup> 以上 ● 製材: E50以上 ● 集成材 同一等級 : E55-F225以上 対称異等級: E65-F225以上
壁高さ	横架材心間距離 2,250mm~3,185mm

## ■ 実施例



### ⚠ 取扱いにおける注意事項 (別紙の技術資料、取扱説明書をご一読ください)

- 本製品の取付け位置は横架材間内法寸法の中央高さに取付けてください。  
壁内の上下方向にずらして取付けることはできません。
- 本製品の施工は、壁の両面から行ないます。取付け前に壁を塞がないようご注意ください。
- 本製品は、柱幅の中央に取付けてください。
- 木ねじを留める際、締めすぎないようにご注意ください。
- 硬い樹種や節などで柱に割れが起きそうな場合には、先孔加工(φ3.5mm以下)をしてください。
- ドリルねじの施工時に切粉が飛ぶ可能性があります。保護具(耐切削性手袋、保護メガネ等)を着用してください。
- 本製品の外周部に触れると手を切る恐れがあります。手袋等を着用し、取り扱いにご注意ください。
- 必ず付属の専用ねじを用い、所定の本数で所定の位置に留め付けてください。
- ねじが他のねじなどに干渉した場合は、干渉しないように留め付けなおしてください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものを使用してください。
- 現場で防霉・防蟻処理を行う場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。
- 耐久性等が著しく劣化する場合があります。
- 投げつける、ハンマーで叩くなど、乱暴に取扱うと破損や変形の恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。
- 上記内容は予告なく変更する場合があります。

### ⚠ 免責事項

本製品に問題が発生した場合には、下記の免責事項を踏まえた上で対応させていただきます。

- 本カタログおよび技術資料に記載した注意事項が行われずに発生した不具合。
- 本カタログおよび技術資料に記載した事項に反した施工が行われた不具合。
- 本カタログおよび技術資料に記載する使用目的以外の使用による不具合。※構成部品の詳細は別紙の技術資料をご参照ください。
- 施工業者による施工、取扱いに起因する不具合。



岡部株式会社 営業支援部

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2  
TEL.03(3624)5401 FAX.03(3624)5154  
<https://www.okabe.co.jp/mokuzo/brastarh-g/>



北海道支店	011(873)7201	千葉営業部	043(290)0150	関西支店	九州支店	092(624)5871
東北支店		横浜営業部	045(651)1741	大阪兵庫営業部	福岡営業部	092(624)5886
仙台営業部	022(288)7161	北関東営業部	0480(25)5656	京滋営業部	大分営業部	097(547)8861
盛岡営業部	019(606)3780	特販営業部	03(5637)7196	中四国支店	長崎営業部	095(882)8282
信越支店		名古屋支店		広島営業部	宮崎営業部	0985(29)4965
新潟営業部	025(287)7711	名古屋営業部	0568(71)6321	岡山営業部	熊本営業部	092(624)5873
長野営業部	026(217)2445	静岡営業部	054(204)2050	山口営業部	鹿児島営業部	099(812)8380
東京支店	03(3623)6441	北陸営業部	076(238)7353	山陰営業部	沖縄支店	098(856)2700
東京営業部	03(3623)8181			四国営業部		